

---

# スマッシュブラザーズで逃走中

スマッシュ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

スマッシュブラザーズで逃走中

### 【著者名】

ZZマーク

【作者名】  
スマッシュ

【あらすじ】  
スマブラX組で逃走中するよ

スマート(複数形)

れいせいなごみ

## スマブラ

はい、こんにちは

作者です。

マリオ「ひひ～勝手に出てくるな～。」

いいじやないか出てきても

ルイージ「まあいいじやなこの兄さん」

リンク「そうですよマリオさん」

マリオ「そつか？」

では、今から逃走中を始める

マリオ「いきなりだな」

ではやつていいくぞ！

ルイージ「早くやろ～よ～

だったら早くスマブラメンバーを集めていこよ

マリオ・ルイージ・リンク「は～い」

お前らは子供か！

リ・マ・ル「ははは

次、スマブラメンバーの話になるよ

まぁ、ルールを説明するぜ！（前書き）

前回失敗してサブタイトルがスマブラになってしましました。  
すみません。

## わあ、ルールを説明するぜ！

さて、今から説明するぞ！

マリオ「はやくしろよ～」  
わかつたわかつた。

ルール

今回、逃走する場所はこのスマッシュパーキはゆるスマブラ遊園地だ。

ここで、120分間逃げてもう逃げ切れば144万円だ。  
しかしハンターにつかまると賞金は0だ。  
あるところに電話ボックスがあるその中の電話で自首ができる。  
自首が成立するとそのときの賞金が得られる。

健闘をいのる。

マリオ「さてがんばるか！」

ルイージ「ぼくも！」

リンク「私も逃げ切りたいですね」

話が長いのでバス、

バスされた全員「おい」

マスター「今からゲーム始めるから入口に集まれ！」

作者「あつ、マスター。どこに行つてたのさ？」

マスター「この遊園地を探索してた。」

作者「（のんきなやつ）まあ、いいや。わしが言われたように集まれ～」

全員「わ～～～～～～～～

次、スマブラメンバー

さあ、ルールを説明するぜ！（後書き）

つづけるかな？

## れあ、始めるか（繪書版）

マリオ「なあ、んでもあるのかよ。」

作者「なにか？」

マリオ「いえなにも……」「うわー。」

## わあ、始めるよ

マリオ「着いた。」

リンク「疲れた。」

カービィ「ここまでくるのたいへんだよ~」

「じゃあみんな来たな。」

では、これよりゲームを始める。

ファルコ「本格的だな」

君たちの目の前にハンターが3体と鎧が39本ある

君たちはそれを引いていく

たまにいいアイテムをもらえることがある

しかし、はずれを引くとその場でハンター放出だ・・・

健闘を祈る・・・

作者「さあくじを引いて順番を決めよう」

「スポ！」

マリオ「わあ、1番だ。でも当たりにくいかな?」

ピカチュウ「おお39番だ。絶対に回らない！」

そして、1番はマリオだ・・・

ドンキー「マリオ！いきなりハンター引くなよ！」

マリオ「わかつてるよ！よしカラーはマイカラーの赤だ！いくぞ！」

「それ！」

ジャラララララ・・・

セーフだ・・・

マリオ「やつたーじゃお先」

次はルイージだ。

ワリオ「よし、逃げる準備だ！」

ルイージ「こらー、そんなこと言つな~」

フォックス「で、何色なんだ。まさか、コケ色じゃないよな？」

ルイージ「いや違うよここには黒色で」

クッパーなぜなのだ？」

ルイージ「ハンターの色だから、それ！」  
マリオとルイージ以外「勝手に引くな！」

セリフだ

## 冷凍銃 2つ目

これはハンターを30分間止めていられる。

次は  
・  
・  
・

テテテ・今度はわしソイ!」

「でかハ復は余計ゾイ！」

全員「わあどれを引くの？」

テテテ・金たソイ!」

「そんなの速いもん勝ちジイ!!」  
「ぐぞ、そ

ジャララララ

ガシャン

卷之三

ポン

元テテテ確保

詩聞あと(119分40秒)

ハシタリは神出鬼没それが  
ネスーあ「元元元」かま「ちやた」

逃走中

次回、みんな逃げまくろうぜ！

わあ、始めるよ（後書き）

今回、かなり長かったな～。

れも、みんな迷子になりました。（前編）

いの口に4話も作れるなんてテスト週間なのに・・・。

わあ、みんな逃げようぜ！

ルイージ「冷凍中ミニ2つ持つてるから案外大丈夫かも」とここで賞金の使い道は？

ルイージ「僕は144万円とも全て被災地の人々へ渡してあげたいです」

われながらす」と回答だ。

ところでワリオ

ワリオ「金金」

賞金に目がくらんでいるようだ・・・

その近くにハンター・・・

ワリオ「金が増えるぜ」

ハンター「！」

ワリオ「げつ！」

ポン

ワリオ確保

残り37人

残り時間118分

ワリオ「なんでハンターが出るんだ、それと金~~~~~」  
調子のつてるからだ

残り110分

ブルルル

マリオ「メールだ！しかもミッショーン！」

リンク「えーと何々？」

ゼルダ「今からハンターボックスを10個置いた」

ディディー「阻止するにはハンターボックスのレバーを一人でおろさなければいけない」

ミッショーン

ハンター放出を阻止しろ！

エリアにハンターボックスが10個設置され、5分になるとハンターが放出される。

阻止するにはレバーを一人でおろさなければいけない。

ピーチ「あれ？ 下にまだ続きがある」

ピット「通達これから裏切り者を受付する」

トウーン「裏切り者は1人ハンターに捕獲させると+10万もられる」

クッパ「裏切り者は1人だ」

ドンキー「受付終了は1分後だ」

？？？「裏切れます・・・」

スタッフ「はい、わかりました」

その後、

ガノンドロフ「裏切るぞ！」

スタッフ「すみません裏切り者ができましたのでもう受付終了です」

ガノンドロフ「何！？」

ブルルルル

メールだ・・・

マリオ「裏切り者が現れたうそ～～～～」

マリオ声が大きいぞ・・・

ハンター「！！！」

マリオ「あつハンターだ！」

マリオは逃げた

マリオ「角を使おう！」

ハンター「？？」

うまく巻いたようだ

マリオ「ほんと危なかつた！」

その頃

？？？「クッパ、スマッシュユ観覧車の前にいます・・・」

クッパ「暇なのだ」

たたたたつ

クッパ「あつハンターだ！」

どしどし

クッパは走るのが遅かったので

ポン

クッパ確保

残り36人

残り時間108分30秒

オリマー「あつクッパさん捕まつた。それに裏切り者の通報だつて

！？」

次回、ミッションへGO！

わあ、みんな逃げよひませー！（後編）

牢獄でトーク

クッパ「つかまつたのだ～」

デデデ「わしはスタートの時つかまつたゾイ！」

？？？「おおお前たちー！」

ワリオ「誰だ？オメ～？」

？？？「俺か？俺はクレイジーハンドだ。ほんとビスマスターの手伝

いだ！」

クッパ「手伝いって何だ？」

クレイジー「もし、お前たちが出来たら即倒せと嘱つ手

伝いだぜ」

デデデ「もつ手伝いじゃないゾイ！」

クレイジー「そうか？じゃあマスターにそいつてくれる

また、長く書いてしまった

II ランダムな統計量 (確率統計)

今度のうちは6話作るねー。

ロボット「テハ、みっしょんへイキマショウ」「あいにくカタコトだ。

ロボット「アツ、はんたーぼっくすデス。シバラクカクレテヒトガキタラデマショウ」

隠れて待つようだ

1分後違うところで

ルイージ「あつ、兄さん」

マリオ「よつ、ルイージ」

ルイージ「兄さん、ミッショントリニティー！」

マリオ「ああ そうだな行こう！」

マリオとルイージは共に行動するようだ。

そして

ルイージ「あつ見つけたよ、しかも、5個も！」

マリオ「すげーなてつ、おい！作者何してるの？」

作者「こんな所に5個置いた奴のせいで働かされているんだよ！まあいいやそここの箱を全部運んでくれたら僕の能力で1人でもレバーを引けるようにするよ！」

マリオ「そとか手伝う時間はいくらだ？」

作者「5分くらいで終わるよ2人いるからその半分で終わるよ

ルイージ「そとかじや手伝つよー！」

作者「ありがとう」

2分30秒後

ルイージ「終わつたーーー

作者「じゃ1人でも引けるようとするよ、それ！」

マリオ「よし、引いてみよう、それ！」

ガチャツ

プルルルル

マルス「ハンターを5体阻止したあと5体だ！はやつ！」

アイク「？もうひとつメールがある・・・」

ソニック「今からハンターボックスのレバーを一人で引けるようになるよ。b yルイージ w o w そうかじや引くか」

ロボット「ソウデスカ！引イテミマショウ」

ガチャッ

2つ阻止成功残り3つ

ファルコン「よし、見つけたしかも2つ！」

ガチャッガチャッ

残り1つだ。

ピット「多分この辺に・・・あつた〜」

ガチャッ

ミッショーン成功

プルルルル

ピーチ「ミッショーン成功マリオ・ルイージ・ソニック・ロボット・ピットがハンターボックスを阻止した。よかつた〜」

その頃このスマッシュパーカ（スマブラ遊園地）の園長のマスターは

マスター「今日は何の日だ？」

スタッフ1「今日はこの遊園地ができた日です」

スタッフ2「たいへんで〜す」

マスター「なんだ？」

スタッフ2「今日こんな手紙が・・・」

マスター「何！？貸してみる、まつまさか！？」

その手紙には

今日お前の遊園地の観覧車のゴンドラを奪う。

プルルルル

リュカ「なつ何？」

メールだ

ゲーム＆ウォッチ「エート」

ゼニガメ「ある人物から手紙が園長に届いた」

フシギソウ「内容は「遊園地の観覧車のゴンドラを奪う」どういう意味？」

リザードン「犯人は観覧車を動かし田当てのゴンドラをとるその間のゴンドラにハンターが乗っている

ひえ～」

ポケモントレーナー「それを阻止することはできない。ええ～～」

プリン「逃げ切るにはアイテム屋にいってバッヂを買え」

ミッショーン

バッヂを買って自分たちを守れ！

この遊園地にあるアイテム屋に行きバッヂを買う。

それを行うとゴンドラから降りてきたハンターはその人が見えなくなるしれものだ。

それが売っている時間は残り分80分までその時間が過ぎるとどこにも逃げなくなる。

現在残り90分

逃走者間に合つのか！？

次回、さあ早くバッヂを買いに行こうぜ！

## //シショング〇（後書き）

マリオ「そういうえば裏切り者からなどの確保余りないな」

作者「ぎくつ」

ルイージ「しかも90分で残り36人って多くない？」

作者「ぎくつぎくつ」

ああ忘れてました。

裏切り者が誰か募集します。

それと出たい方も募集します。

1週間以内です。

速くだしてね。

バッヂ買いと案外逃走者減るぜ！（前書き）

マリオ「今回逃走者かなり減るだつて！？」

スマッシュユ「うんそうだよ、何か文句ある？」

ルイージ「いいえ、なにも・・・」

すみませんネタばれだけど10人減ります！

バッヂ買いと案外逃走者減るぜ！

マリオ「そういうやバッヂ買わないとな！」

スマブラのキャラクター達にメダルを2つ渡してある、このメダルは自首と買い物が出来る物だ！

マリオ「まあ、一つあるからいいな！しかし、これを使つとはほかに無料でバッヂをもらつことできないかな？」

そのとき！フルルルル・・・・

マリオ「メールか！」

ルイージ「えーと、なになに？」

ピーチ「この遊園地の管理室の部屋の前で10個のバッヂが無料で配られている・・・。」

通達

この遊園地を作った園長マスターが管理室でバッヂを10個配つている。だからもらえるのは先着10人までだ！

リンク「確かにこの辺にありましたよね？」

観覧車から降りてきたハンター「・・・・・・

リンク「あつ、ハンターだ！こいつそりと行こう・・・・・・

管理室の前

マスター「はやくこないかな？」

「？？？」「あつ、マスター！」

マスター「あつ、ルイージじゃないか！」

ルイージ「バッヂちょうどだい！」

マスター「あいよ！」

ルイージ「ありがとづ！」

「？？？」「おっ、ルイージさんとマスターさんじゃないですか！」

ルイージ「あつ、リンク！」

リンク「マスターバッヂください！」

マスター「ほれ！」

リンク「ありがとうございます！」

その頃

？？？「ゼルダ、ジエットコースター前にいます・・・」

ハンター2体「！！！！！」

ゼルダ「えーと、ここはジエットコースター前ね」

たたたたたたた

ゼルダ「あつ、ハンター！」

たたたたた

ゼルダ「こっちにも！」

ポンツ

ゼルダ確保（裏切り者通報）

残り35人

残り時間87分40秒

リンク「わーーーん、姫ーーーあいつが通報したんだな！」

ガノンドロフ「なんだ？電話か？」

がちゃ

リンク「おい！ガノン！姫をお前が通報したんだろ！」

ガノンドロフ「なぜ俺が！」

ガノンドロフのほうで

？？？「ガノンドロフ、メリーランド前にいます・・・」

ハンター「！」

たたたたた

ガノンドロフ「ムツ！すまんがリンク・・・いまさるぞ！」ブチッ！

リンク「きりやがった・・・」

ガノンドロフ「うお〜〜〜〜」ポンツ

ガノンドロフ確保（裏切り者通報）

残り34人

残り時間86分30秒

リンク「通報されていたのか・・・」

ピーチ「あれば、ハンター？」  
ハンター「！」

たたたたた

ピーチ「キヤ————！」

別のハンター3体「！！！」

ピーチ「ええええええ！」

ポンッ

ピーチ確保

残り33人

残り時間86分15秒

マリオ「姫が捕まつたところで店に来た・・・」

ガラツ！（昔かよ！）

マリオ「バツチください・・・！」

アイク「マリオか・・・」

マリオ「アイクも来ていたのか・・・」

アイク「そらそうだ、そうでなければ強制失格だろ・・・」

マリオ「バツチください」

店員「どうぞ、1枚メダルください」

マリオ「はい」

店員「毎度！」

マリオ「じゃあな、アイク！」

アイク「がんばれよ！」

カービィ「ここ何処?」

迷つてゐるよつだ・・・

カービィ「自首するつもりなのに・・・」

どうやら自首ボックスを探してゐるようだ

?/?「カービィ、西のクレープ屋前にいます・・・」

カービィ「そうだ！クレープ買おう！」

ハンター「!!!!!!」

カービィは見つかってしまった・・・

カービィ「おいしそう！」パクッ！ポンッ

ハンター「・・・・・・・・」（やわらかいな・・・）

カービィ「え~~~~~！」

カービィ確保（裏切り者通報）

残り32人

残り時間85分30秒

マリオ「カービィ捕まつたのかよ！」

トウーン「あつた！店！」

なんとこの遊園地には2つの店がある。どちらにもバッヂは売つて  
いる

トウーン「バッヂください！」

店長「どうぞ、メダルを1枚になります」

トウーン「はい！」

店長「ありがとうございます」

管理室前

マスター「暇だ・・・」

？？？&？？？「おーい！」

マスター「あつ、ネスとリュカがやるよ、バッヂ」

ネス&リュカ「ありがとう！」

？？？「こんなところにあつた・・・ゼーゼー」

マスター「マルスか・・・」

マルス「バッヂちょうどいい・・・ゼーゼー」

マスター「ほれ・・・どうしたんだ？」

マルス「ハンターに追われたけど振り切つてきたのさ・・・ふう・

・

ネス&リュカ「すごい！」

マルス「まあね・・・はーはー」

？？？「リザードン、正面ゲート前にいます・・・」

ハンター2体「！」

リザードン「あつ、ハンター来たな！」

まあ、逃げ足がおそいので・・・ポンッ

リザードン「くそーー」

リザードン確保（裏切り者通報）

残り31人

残り時間84分50秒

トレーナー「リザードン捕まつた！しかも、裏切り者ー！  
ゼニガメ「リザードン、捕まつてしまつたのか」

その頃、ピカチュウは

ピカチュウ「くそー速いハンターめ！」

逃げていた・・・

いまピカチュウはハンターと同じ速さで走つてゐる・・・いつスタ  
ミナが落ちてしまつかは時間の問題だ・・・

先に力尽きたのはピカチュウだ・・・  
ピカチュウ「スタミナ切れちゃった・・・」ポンッ

ピカチュウ確保  
残り30人

ピカチュウ「捕まっちゃった・・・」

牢獄

デデデ「ピカチュウ確保ゾイ!」

全員「あ――――・・・・」

ワリオ「でも、さっきここ走つて行つたよな? それから案外時間が

かつてるが・・・・

ゼルダ「あつ、本当だ!」

ピーチ「頑張つたピカチュウが来たよ!」

ピカチュウ「捕まっちゃつた・・・・」

ガノンドロフ「でも、よく頑張つたぞ!」

全員「うんうん」

ピカチュウ「ありがとうみんな」

友情が芽生えたかな?

サムス「あつ、お店だわ!」

ガラツ!

サムス「あのー、バッヂください」

店員「あいよ、バッヂ、メダル1つね」

サムス「どうも・・・・」

サムス「これで、ハンターに狙われないね・・・ってハンター!」

ハンター「――――」たたたたた

サムス「キャ――――」ポンッ

サムス確保  
残り29人

ピット「あつ30人切つた！」

？？？「ポポとナナ、観覧車前にいます・・・」

ハンター2体「！！！」

たたたたた

ポポ「あつハンターだよ！」

ナナ「分かれましょ！ポポ！」

ハンター「！！！」

ナナの進んだ場所に別のハンターが走ってきた  
ポポの方に追いかけたハンターが

ナナ「キヤーーーー！」ポンッ

ポポ「わーーーーーーーー！」ポンッ

ポポ、ナナ確保（二人とも裏切り者通報）

残り27人

マリオ「もう、7人も裏切り者が通報してるよ！」

ルイージ「裏切り者、捕まつたらたぶん死んだね・・・」

バッヂ持つてる人

マリオ・ルイージ・リンク・トゥーンリンク・マルス・アイク・ネス・リュカ

持つてない人

ドンキー・ディディー・ヨッシー・シーク・ピット・ロボット・メタナイト・オリマー・フォックス・ファルコ・ウルフ・ファルコン・

ポケモントレーナー・ゼニガメ・フシギソウ・プリン・ゲーム&ウ  
オツチ・スネーク・ソニック

確保者

ピーチ・クッパ・ワリオ・ゼルダ・ガノンドロフ・サムス・ポポ・  
ナナ・カービィ・デデ・ピカチュウ・リザードン

残り人数 27人  
残り時間 84分

## バッヂ買いと案外逃走者減るぜ！（後書き）

マリオ「たしかに人数がかなり減ったな・・・」

スマッシュユ「でしょでしょ！」

ルイージ「でも、裏切り者通報が多い・・・」

スマッシュユ「そうだったか？」

マリオ・ルイージ「そうだよ！」

もう、1週間伸ばします。裏切り者誰か当ててね。

## バッヂ買いにいくつぞー（前書き）

スマッシュショウ「今のところゲスト参加者4人」

マリオ「もう、4人来たのか！」

スマッシュショウ「でも、まだ出さないよミッショントン終わってから」

ルイージ「やつぱりね・・・」

## バッヂ買ひにいりまへー

ドンキー「早くバッヂ買わないといかなーぞー。」

デイディー「でも、何処にあるの?」

今いる建物の逆の位置にある・・・

ドンキー「いったんこの建物を回ってみるかー。」

勘が当たつた。

デイディー「あつ、マスターがいるよー。」

マスター「よつ、バッヂやる。」

ドンキー・デイディー「ありがと!」

マスター「ムツ!もう1人来たようだ」

? ? ? 「ヨツシードよ」

ドンキー「よつーヨツシード!」

ヨツシード「どう考へても馴じやれみたいだね・・・そうだー・バッヂ

ちょうどい!」

マスター「ほれ!」

ヨツシード「ありがと!つーじやあね

トレーナー「この辺だよね・・・店・・・あつたー。」

ガラツ!

? ? ? 「つるせいー!つちが先に買つんだー!お前は後で買え!」

? ? ? 「なんだとー? つちお前より先に買つんだ俺はー!」

トレーナー「あつ、ファルコとウルフ!」

ファルコ・ウルフ「あつ、トレーナーのレッダか」

レッド「何してるんですか?」

ファルコ「何?つてバッヂをどちらが先買つかもめてるんだよー。」

レッド「そんなケンカしなくても・・・」

ファルコ「いいか!ウルフ!先に来たのは俺だから俺のものに手を  
出すな!」

ウルフ「なんだと!? ファルコ! このバッヂは先に取ったんだ!」

レッド「まあいいや店員さんこれちょうだい!」

店員「わかつた! メダル1つだぞ!」

レッド「はい!」

店員「ありがとうございました!」

レッド「じゃあね、ファルコとウルフ!」

その後

フォックス「何してんのだ? お前達・・・」  
以下省略ファルコ・ウルフ「おい!」

別の店

ゼニガメ「あつた、バッヂ! これちょうだい!」

店長「どうぞ! 1メダルだよ!」

ゼニガメ「はい!」

店長「どうもありがとうございました!」

その後

ピット・ロボット・ゲーム&ウォッチ「バッヂ下さい!」

店長「あいよ1つ1メダルだよ!」

ピット・ロボット・ゲーム&ウォッチ「ハイ!」

店長「ありがとうございました!」

管理室前

マスター「おつ来た来た! 2人だな丁度あるよ!」

その2人は

ファルコン「おお、サンキュー・マスター!」

スネーク「これで観覧車から降りてくるハンターにはきずかれない!  
！」

とつとつこれでマスターからもうえるバッヂはなくなつた・・・

店

ソニック「早く買わないとな！」

店員「これですねどうぞ！」

ソニック「Thankありがとうございます！」

フシギソウ「あっ、ソニック！」

ソニック「フシギソウか早くバッヂ買いたいな！」

フシギソウ「わかつたよ

店員「ありがとうございました！」

残り時間81分ミッショングリードまで残り1分持つてない人

シーケ・オリマー・メタナイト・プリンだけだ！

シーケ「あと1分か搜さないとな」

オリマー「家族のためにもミッショングリードしなければ！」

メタナイト「なに!? アイテム屋がない！」

プリン「どう、アイテム屋……」

59

58

57

56

55

54

53

52

51  
???'あつたバッヂ下さい！」

店員「あいよ！」

48

49

4 0 4 1 4 2 4 3 4 4 4 5 4 6 4 7  
? ? ? 「 こんなところにあつた。バツチ下さい 」  
? ? ? 「 こつちも下さい 」  
残りミッション時間 10 秒  
1 2 3 4 5 6 7 8 9

ミッション終了  
時間ストップ！  
残つたのはメタナイト・・・  
メタナイト「 ハンターからビリ逃げよう 」  
（裏切り者は今だけメタナイトを通達できる）  
? ? ? 「 メタナイト、正面ゲート前にいます 」  
全てのハンター「 ・・・・ 」  
! ! ! ! !  
メタナイト「 なんだ！ ハンターが大量に来る！ 逃げないとなー 」  
ちからも来る！ もう駄目か・・・ 」

あきらめたようだ  
ポンツ

メタナイト確保（裏切り者通報）

残り26人

残り時間80分

## バッヂ買いにいこうぜー（後書き）

スマッシュユ「もう待てないから次回作者人登場させるからー。」  
マリオ「おいおい、登場させるのかよ。」  
ルイージ「いいんじゃないの？兄さん？」

## 新しい逃走者（前書き）

マリオ「8人の作者出すんだろ?」  
スマッシュコ「うん」

## 新しい逃走者

プルルルルル

メールだ・・・

マルス「えーと、通達だね『これから新しい逃走者が増える』やつたー！」

アイク「『新しい逃走者の人数は8人』そうか」  
シーク「『今、80分から入れたところだ』よかつた全員逃走失敗にならなくてすむな・・・」

リンク「『新しい逃走者の名前は、しら、ryouki、竜斗、夢幻、ギルバード、ゆうたん、死神魔姫、ほーき雲の作者たちだ・・・』やつと来たね」

しら「よし、頑張るぞー！」

ryouki「逃げ切りたいです！」

竜斗「僕はミツショーンも行くぞ！」

夢幻「移動しよう」

ギルバード「この辺ハンター出ないよな？」

ゆうたん「この辺は大丈夫かな？」

死神魔姫「やだな～ハンター出そう・・・」

プルルルル

ほーき雲「あつ、メールだ！」

しら「えーと、わつやり始めてからいきなり難しいな～」

ryouki「『今時間増加タイマーが作動した』やばい！」

竜斗「『時間増加タイマーが動いてる間も賞金が増えていく』ふーん」

夢幻「『タイマーを止めるとその時間が「25分」の場合30分まで加算される』えつ！」

ギルバード「『健闘を祈る』か・・・行くか！」

ミッシュён？

時間タイマーを止めろ！

ある場所に時間増加タイマーが設置された  
しかし、これも1秒ごと200円、賞金が増えしていく  
しかし、早く止めないと時間がかなり延びてしまう！

ゆうたん「早く行こう！」

ルイージ「よし、行こう……わっ、ハンターだ！でも大丈夫！  
これがある！」

ルイージは冷凍銃（小）を装着した

ルイージ「それ！」ブシュー――――！

ハンター「！――！」ピタッ！

ハンターが止まった。このハンターは30分後行動開始される

ルイージ「すごいな！でも、あと1つか……」

プルルルル

マリオ「なんだ！」

リンク「『ルイージが冷凍銃（小）でハンターを一時停止させた』  
――――」

次回、時間増加タイマー何処かにあるぜ！

## 新しい逃走者（後書き）

スマッシュ・ショウ「この小説読んでる人わかったかな？」

マリオ「何が？」

スマッシュ・ショウ「この小説のサブタイトルがクレイジーが言つてること

ルイージ「わかつてゐんじやない？」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7875y/>

---

スマッシュブラザーズで逃走中

2011年12月1日21時45分発行